

住人十色

第165回

英語スピーチコンテストで最優秀賞
さらなる研究と努力を重ねて全国へ

山田 愛果さん(内子高校小田分校2年) 〓松山市〓



〓「もっと発音を上達させて、ネイティブのように話すのが目標。全国大会も笑顔で臨みたい」と語ってくれた山田さん

「第40回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト愛媛県予選」が開かれ、小田分校の山田愛果さんが最優秀賞に輝きました。同校からの受賞は2年連続という快挙。9月に東京都で開かれる全国大会に出場します。

山田さんが出場するレシーションの部では、課題文の中から選んだ原稿を暗唱します。とにかく研究熱心という山田さんは、「ユーチューブなどで単語の発音を一つ一つ調べた。外国人はあくびをするように喉を開いてしゃべっていることも知り、何度もまねして発音を近づけた」と笑います。大会前の約1カ月間は毎日1時間以上、先生と一緒に表現方法にも磨きをかけていきました。「めっちゃくちや練習したから、自信をもって本番を迎えられた」と胸を張ります。

「海外が好きな両親なので、いつも洋楽や英語のラジオが流れていた。その影響で英語に耳が慣れているのかな」と振り返る山田さん。「今回の受賞も家族が一番喜んでくれた。親元を離れて寮生活をしているので、頑張りを知ってもらえてうれしい。全国でも賞を取って、家族や学校に恩返ししたい。いつか両親を旅行に連れて行って、英語で現地を案内してみたい」と夢を膨らませていました。

編集 幸記

▽特集で取材した内子高校陸上部の皆さん。どんなにしんどくても全力を出し切る姿にパワーをもらいました。ちなみに部では「暑い」と言っているわけではないルールがあるそう。でも皆さんの姿はとても熱かったです(史)▽ついにカメラを買っちゃいました。1カ月悩んで決めた機種なので、どこに行くときも一緒です。やっぱり自分のカメラが一番かわいく見えますね！ おすすめ映えスポットがあれば教えてください。いろいろな写真撮るぞー！(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

